

(様式1)

学校名	白河市立東北中学校	校長	星 喜 博
住 所	福島県白河市泉田南之内1		
T E L	0248-23-3249	ホームページアドレス	http://www.tohoku-j.fks.ed.jp

タイトル

東北中学校の特色ある活動の紹介 ～「安珍歌念仏踊り」と「生き生き協議会」～

取り組みの概要

東北中学校は、全校生152名が学習や部活動、生徒会活動などのさまざまな活動に熱心に取り組む学校です。今年度は『挑戦』をスローガンに、学校全体で何事にも積極的にチャレンジしようと努力しています。本校の特色ある活動として、地域に伝わる郷土芸能『安珍歌念仏踊り』についての学習と、生徒会活動「生き生き協議会」について紹介します。

内 容

【地域の郷土芸能『安珍歌念仏踊り』の継承】

歌舞伎の演目『娘道成寺』で名高い「安珍清姫伝説」がありますが、安珍は根田地区(東北中学校の学区内)の出身とされており、安珍を祀る安珍堂や安珍のお墓が建てられています。本校では、地域に江戸時代より伝わる、県指定重要無形民俗文化財の『安珍歌念仏踊り』についての学習を平成17年度から行っています。1年生が総合的な学習の時間の中で「安珍清姫伝説」について調べたり、『安珍歌念仏踊り』を保存会の方々から直接ご指導をいただき、文化祭で踊りを発表したりしています。また、安珍の命日とされる3月27日にも、安珍の成仏を祈って安珍堂で踊りを奉納しています。3月には和歌山県御坊市に招待していただき、道成寺で踊りを披露してきました。学習を通して、郷土への理解を深め、伝統芸能の継承に力を入れています。



【よりよい学校づくりを目指した「生き生き協議会」の実践】

東北中学校の生徒会活動で行われている「生き生き協議会」は、生徒会本部役員・学級委員・各委員会委員長・教員が出席して、学校の諸問題を改善するために話し合い、企画を全校で実践していく取り組みです。例えば、「いじめ防止」「あいさつの活発化」「給食時のマナー向上」などのテーマに対して、個人・学級・委員会・生徒全体などの単位でどのような取り組みができるのか、どうしたらみんなが意欲的に取り組めるのかという視点で話し合い、企画を考えています。「生き生き協議会」の実践を通して、望ましい人間関係の形成や、よりよい学校づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を伸ばしています。



【『安珍歌念仏踊り』の感想】

参加者の感想

○私たちは、3月に和歌山県御坊市にある道成寺に行き、白河に古くから伝わる『安珍歌念仏踊り』を披露してきました。私は清姫という大役を任されたので、とても緊張していました。特に、本番直前は不安でいっぱいでした。本番ではみんなと上手に踊ることができ、とてもよい経験をすることができました。

○僕は安珍役で和歌山の道成寺で踊りを披露してきました。東北中で初めての試みだったのでプレッシャーがありましたが、みんなで団結し、一生懸命踊ることができました。このような経験ができたのは白河市と御坊市の両ロータリークラブの方々のおかげだと思います。ありがとうございました。